

# 希望坂(北中だより)

第3号 令和2年5月18日

みやき町立北茂安中学校 校長 森田 直樹

## 学校教育目標

「知性・感性・耐性」を  
自らたかめる生徒の育成

〒849-0113 みやき町大字東尾 4435  
TEL:0942-89-2008 Fax:89-2079



## ◇5月14日 学校再開◇

3月3日から臨時休業が始まり、春休みをまたぎながら、5月13日までの休業でした。2か月と10日ぶりに、1年生から3年生までの生徒全員が登校することができました。

新型コロナウイルス感染症の県内発生により3月16日に臨時休業延長、みやき町内での発生のため4月6日の新学期が延長、4月20日からは全都道府県へ「緊急事態宣言」発出のため再度延長、5月7日からは「緊急事態宣言」が継続されたためさらに休業延長、という流れを経ての学校再開となります。

生徒たちには、「100年に一度の国難を乗り越えるための我慢です」と外出自粛を促しましたが、それにこたえてよく頑張ってくれたと思います。粘り強く、家庭での生活と学習に取り組んでくれました。

自転車小屋に並ぶヘルメットを見て、あらためて教育活動を再開できることへの喜びと安堵が、胸にこみあげてきます。しかし、油断することはできません。学校としては、感染拡大防止の取組を継続しながら安全に配慮した教育活動を進めていくつもりです。

玄関や廊下には「新型コロナウイルス感染拡大防止のため、密集状態にならないように」という張り紙をして注意喚起を続けています。また、消毒や手洗いの励行を促し、教室では換気を十分に行いながら、町当局のはからいによる殺菌効果の高い加湿器を稼働させています。保護者の皆様には、登校前の検温にもご協力を頂いており、感謝しています。

図書室に利用については、曜日によって利用できる学年を指定し、隣接する部屋も広く開放するようにしています。また、貸出時のソーシャル・ディスタンスにも配慮していきます。

まだ学校は動き出したばかりですが、生徒の間からは、「学校に登校できてうれしい」という声がきかれて、職員一同大いにはりきっています。当面は全校生徒が体育館に集まるような場面は避けて、行事の見直しを図りながらも、しっかりと学びができるようにマネジメントしていきたいと思っております。

## ◇1年生への防犯教室と部活動紹介◇

5月15日(金)に、1年生を対象にした防犯教室を開きました。昨年同様に、少年補導員の平尾昌晃さんと鳥丸鶴一さんにご指導いただきました。「服装が乱れていたら、声をかけられやすいので注意する。」「出かけるときは常に防犯ブザーを携帯する。」「自転車に乗っている時に声をかけられたら自転車を相手と自分の間にはさんで自転車から降りるようにする。」など多くの大切なことを話され、護身術実技指導を行っていただきました。

部活動紹介では、各部活動の3年生が実演を交えた紹介を行いました。1か月遅れでの部活動再開になりますが、1年生は真剣に話やパフォーマンスに見入っていました。5月20日(水)までが仮入部として体験ができる期間となり、その後、本格的に部活動が始動します。

